

学校坂道

～ 校長だより～



「元気」と「笑顔」

2025年(令和7年)12月2日



1日かけ、3年生3クラス、2時間ずつの時間を割り振って行いました。

会場に入る前の「緊張感」と出てきた時の「安堵感」を見ると、生徒たちは、とてもよい経験をしていると思いました。「伝えたかったこと」が「伝えられたのか」という点について考えてみてほしいと思います。

面接官役をしていただいた地域の方々の、ご理解とご協力に感謝いたします。



学校坂道

～ 校長だより～



「元気」と「笑顔」

2025年(令和7年)12月2日



3年生はこれまで、総合的な学習の時間の中で、中学校生活を振り返り、卒業後の進路や将来について考えてきました。

この度は、公立高校入試にも取り入れられている「自己表現(面接)」の手法を取り入れ、そうした思いや考えを伝える学習場面を設定しました。

生徒たちにとって貴重な経験の場となるように、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の委員さんを中心とした地域の方々のお力をお借りしました。

事前に、「入試面接でどのような質問がよくされているのか」を調べるなど、さまざまな準備をしてくださっていて、とても有難く思いました。

面接官役をしていただいた方々 (順不同)

岡本 広士 さん	井出 和雄 さん
室岡 豊子 さん	寺岡 政則 さん
小畠 八重 さん	杉原 均 さん
山岡 英樹 さん	中村みさ男 さん
寺田由美香 さん	

ありがとうございました